

JCHO うつのみや病院広報誌



# 新しいみ

第9号

通算77号 2017.1.1 発行

独立行政法人地域医療機能推進機構 (Japan Community Health care Organization : JCHO) うつのみや病院  
〒321-0143 栃木県宇都宮市南高砂町 11-17 TEL028-653-1001 HP アドレス JCHO うつのみや病院 <http://utsunomiya.jcho.go.jp/>



## 平成 29 年の年頭に当たって



### JCHO うつのみや病院 病院長 草野 英二



皆さん新年明けましておめでとうございます。

昨年は波乱の一年でしたが本年が地域の皆様にとりましても、当 JCHO うつのみや病院にとりましても素晴らしい一年になるように祈念したいと思います。

昨年は譲渡問題で揺れた一年でしたが、雀宮地区の住民の皆様、雀宮地区医師会、宇都宮市医師会、栃木県医師会の先生方、薬剤師の方々、自治医大の皆様、また当院の職員の皆さんの献身的な努力により何とか切り抜けることが出来ました。JCHO 本部はもとより宇都宮市も栃木県も当院の譲渡反対の意見書を厚生労働省に上げて頂き大変感謝致しております。

さて、地域医療機能推進機構 (JCHO) 法の中に「この地域で現在我々が提供している医療と同程度の医療が提供できる組織であれば譲渡も可能である」との文言があったので、今回のようなことが起きたと考えられます。しかし、一般常識では「我々の病院が医療経営上存続が難しいので譲渡したい」と申し出るのが最初だと思います。しかし、今回の事例は「我々ならびに JCHO 本部も譲渡はしない」と言っているにも関わらず「譲渡して欲しい」というやり取りが JCHO に移行した3年前からありました。我々は何のことも分からないままに時間だけが過ぎましたが、宇都宮市医師会、県医師会、保健所、県や市の健康福祉課から譲渡を希望している医療機関があるので出てきて説明して欲しいと要請があり、JCHO 本部の役員と私や事務部長がその都度「譲渡はするつもりはありません」と回答を繰り返してきました。

そうこうしているうちに、昨年5月に市の保健所から住民に対する譲渡に関わる説明会を行うとの連絡があり、住民の皆さんに我々と譲渡を希望する医療機関の説明会が個別に行われ、最終的には民意が最重要ということで署名活動に発展して「譲渡反対」が圧倒的多数で支持され現在に至っているわけです。この間、多くの方々にお世話になりましたが、最終的には厚生労働大臣から「JCHO 本部はうつのみや病院を譲渡する必要はない」との回答が得られれば解決ということになります。

今回の譲渡問題を通していろいろと勉強になりました。一つは我々の病院が地域の皆さんや医師会の先生方のリクエストに適切に対応する必要があるということです。それは午後の診療時間の延長、土日の日直、宿直体制や救急患者さんの受け入れ態勢など病院の診療体制をさらにしっかりする必要があるということです。勿論、産科などを整えて欲しいとの要望があっても自治、獨

協両大学病院が医師を派遣できない現在は無理だとは思いますが……。

また、病院のような公共性を帯びた組織であっても経営状況が黒字を計上することは極めて重要だということです。以前、私は病院というところは企業のように利潤を追求する組織ではないので黒字化することはむしろ悪いことのように考えていた節がありますが、そうではなく健全経営をするということは、医療活動が活発に行われているということで、それはひいては患者さんへの貢献に繋がるということです。病院の職員の士気高揚、病院関係の業者の方々への支払い、地域の方々への有形無形の貢献なども含み、将に一石三鳥の秘策なわけです。また、公的な組織ですので赤字ではむしろ国民の負担になるという観点から売却、譲渡も視野に入るとのことです。

いずれにしても病院の黒字化も進み、譲渡問題がほぼ解決に近づきつつありますが、まだ具体的に医師が増えたわけでもありませんので、現段階では残念ながら地域の皆様のリクエスト全てには応じることが出来ない状況にあります。年度変わりの4月からは新しい陣容で臨みたいと考えておりますので、是非ともご理解を賜りたいと考えております。

弘法大師の言葉に“物の荒廃は必ず人に由る。人の昇沈は定めて道に在り”という文言がありますが、現代語訳としては“物の荒廃は必ずその人によります。また、人の浮き沈みは必ずその人の道の学び方にあります”ということです。つまり、組織が荒廃するのは偏に指導者その人の器量によるところに依るのであって他に原因を求めることはできないということです。その意味では今回譲渡問題が起きたのは全ては院長たる私の不徳の為せる業と心得ており、猛省をしているところでございます。また、人の浮き沈みは道理に叶った生き方をするかどうかにかかっているわけで、理に叶わなければ当然のことながら失敗し、辛酸をなめることになるということだと思えます。

これらを肝に銘じて今年一年を過ごして行きたいと考えておりますので、地域の皆様、職員の皆さんの尚一層のご支援を宜しくお願い申し上げます。以上を持ちまして私の新年のご挨拶とさせていただきます。

## 社会職場体験学習

教育担当看護師長 石母田 恵美

平成 28 年度も中学校・高校からの要請を受け、社会職場体験学習を実施いたしました。中学生の社会職場体験学習は、中学 2 年生が学校を離れ、地域の人々とかかわりながら様々な社会体験を行うものです。当院へは中学校 5 校（氏家中学校、宇大附属中学校、陽南中学校、雀宮中学校、若松原中学校）26 人、壬生高等学校 1 年生 3 人が体験に来てくれました。医師や看護師、医療関係の仕事に興味・関心を持っている生徒達だったので興味・関心を持

ち、積極的に取り組んでいました。

これからの将来を担う中学生・高校生に実際の医療現場を見て職業について知ってもらい、将来の職業選択をする上で役立てられるように、そして楽しんでもらえるように各部署工夫を凝らした体験を実施することができました。今後も地域の皆様に貢献していけるように努力していきたいと思います。



## 頭と体を使って脳を活性化！

リハビリテーション科 作業療法士 加藤 芳朗

最近、物忘れや新しいことを覚えにくくなったりしていませんか？歳だからと諦めずに少しの方法でいくつになっても脳の働きを保つことができます。そこで今回、認知症予防につながる<sup>きっこう</sup>拮抗体操をご紹介します。拮抗体操とは左右で交互に別々の動きをする体操です。考えながら行うので脳を刺激し活性化されます。簡単な体操ですので、ぜひ試して下さい！

### 手の拮抗運動 その1 1セット=10~20回



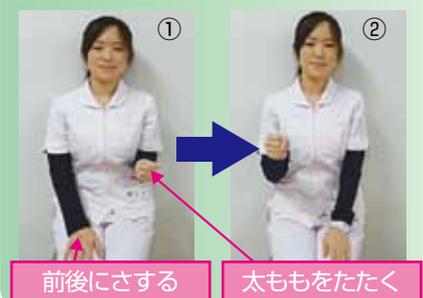
①左手をグーにして前に突き出し、右手をパーにして胸に当てます。  
②右手をグーにしながら前に突き出し、左手をパーにしながら胸に当てます。

### 手の拮抗運動 その2 1セット=10~20回



①あいこにならないよう、両手でじゃんけんをする。  
②続けてあいこにならないよう、じゃんけんをする。

### 手の拮抗運動 その3 1セット=10~20回



①左手はグーで太ももの上をたたきながら、右手はパーで前後にさする。  
②10~20回行ったら右手と左手を逆にする。

- ☆出来るようになったら、スピードを速くしたり、パターンを変えてみましょう。
- ☆少し戸惑ったり、間違えそうならがちょうど良い脳の刺激になります。
- ☆家族やお友達にかけ声をかけてもらい一緒にやってみるとさらに楽しく継続できます。

楽しく脳を使って脳力アップ！  
脳も体も衰え知らずの  
快適生活目指しましょう！

# 第3回 JCHO うつのみや病院市民講座

総務企画課 栗野 博道

平成28年11月1日 宇都宮市南図書館(サザンクロスホール)にて、第3回JCHO うつのみや病院市民公開講座を行いました。市民公開講座はJCHO 発足の平成26年から年1回開催しており、今年で第3回を迎えました。

『地域に密着した活動を行う、地域に情報を発信する』というJCHOのミッションから、地域包括ケア推進室が中心となり、地域へ顔の見える病院を目指し企画しております。

当日は地域の方々92名と多数のご参加をいただき、当院への関心と期待の高さを改めて実感致しました。

**講演1 「地域医療連携室の紹介」**

地域医療連携室 副看護師長 野澤 明美

**講演2 「これから冬にむけて必見！スキントラブルとその対処法」**

副看護部長(皮膚・排泄ケア認定看護師) 小川 洋子

**特別講演「危ない循環器疾患の診断と治療」 JCHO うつのみや病院 DMAT 紹介**

副院長 藤川 日出行



野澤 明美



小川 洋子



藤川 日出行

3題とも好評で、講座後にいただきましたアンケートでは、・解り易かった。勉強になった。・次回もまた参加したい。JCHOに期待する。等の感想をいただきました。

また・高齢なのでゆっくり話して欲しい。・画面が暗い。等のご意見もいただきました。

次回テーマ希望では ・糖尿病 ・リウマチ ・癌について等リクエストいただきました。

他にも多数のご意見をいただきましてありがとうございました。今後の参考とさせていただきます。



○会議室にて看護部による健康相談



○リハビリ診療部による健康体操



○会場内ギャラリーではリハビリ、地域包括支援センター、老健入所、通所の方々の作品を展示させていただきました。



○当日の市民公開講座スタッフ

第4回は**平成29年11月2日(木)** 同会場で予定しております。

次回も多数のご参加いただけますようお願い致します。

## おかげさまで —第44回— 「廣大無辺の心」

薬王寺 住職 倉松 俊弘

皆さん明けましておめでとうございます。新たな心で新年を迎えられたことと思います。平成29年は酉年です。この酉とは、酒を入れる器の意味があり、「成熟したもの」との意味があります。毎年歳を取っていますがそれに伴い心は成熟してきたでしょうか？目先のことに執着し一喜一憂しながら物事の真の姿を見失ってしまっていないでしょうか？



自分中心の心から、少しずつ心を広げ、次第に大きな限りない心、廣大無辺な心を持って物事を観て、相手を思いやることのできたらどんなにすばらしいことでしょう。

この広い普く宇宙を虚空といいいます。そんな無辺な心を持つ

## 新任医師紹介

氏名

1、担当科および専門分野 2、出身地 3、一言

西村 貴裕

1、整形外科

2、栃木県下野市

3、はじめまして。「怪我をしてしまった」

「～が痛いから詳しく検査して欲しい」など、お気軽にご相談下さい。

一日も早く病院に慣れ、少しでも良い医療を提供できるよう努めますのでよろしくお願ひいたします。



た仏さまが虚空蔵菩薩です。我々の心の奥にはこの清らかな広い心が必ずあります。しかし煩惱という心がそれを被ってしまっているのです。その煩惱を一つ一つ取り除いて清らかな心が現れるように精進したいものです。

合 掌

(平成3年4月～平成13年3月 当院小児科部長)

# JCHOうつのみや病院 外来診療担当医表

平成 29年 1月 1日現在

診療科名		月	火	水	木	金	
内科	AM	1診	(初診外来) 輪番制	(初診外来) 梅田裕司/第2・4週 北本千雅/第1・3・5週	(初診外来) 武島えり/9~10時	(神経内科) 滑川道人	(初診外来) 照内聡美
		2診	(初診外来) 新島 聡	(初診外来) 鶴田勝哉	(総合診療) 松村正巳	(初診外来) 中澤克行/第1・3・5週 北本千雅/第2・4週	(初診外来) 金子大介
		3診		山本尚史(腎臓)		(初診外来) 草野英二	
		5診		安藤明彦(内分泌)	梅田裕司(循環器)	倉科智行(内分泌)	中澤英子(腎臓)
		6診	長嶺伸彦(消化器)	木平百合子(呼吸器)	細野達也(呼吸器)	六角久美子(内分泌/2・4週)	
		7診	大貫次利(呼吸器)	長嶺伸彦(消化器)	相良裕一(消化器)	荒井 道(消化器)	中澤克行(消化器)
		8診	草野英二(腎臓)		草野英二(腎臓)	根岸経太(循環器)	石澤彩子(アレ膠)
		10診	武島えり(腎臓)			滑川道人(神経内科)	
	PM (再診のみ)	2診	細野達也(呼吸器)			室崎貴勝(アレ膠)	
		3診	岡田和久(一般内科)	山本尚史(腎臓)	藤川日出行(循環器)		藤川日出行(循環器)
		5診	藤田英理子(内分泌)	安藤明彦(内分泌)	中澤英子(腎臓不全外来)	齋藤新介(内分泌)	
		6診			石川三衛(内分泌) 第2・4週	木平百合子(禁煙外来) 第2・4週	
		7診	平川隆一(生活習慣病)	梅田裕司(循環器)	角田真人(消化器)	中澤克行(消化器)	鈴木紫布(頭痛外来)
		8診	草野英二(腎臓)		草野英二(腎臓)	根岸経太(循環器)	木平百合子(ほほえみ)
		10診	藤川日出行 (ペースメーカー外来)	水上浩明(血液)			照内聡美(ほほえみ)
		呼吸器外科	AM	10診	中野智之		中野智之
	心臓血管外科	AM	10診				大木伸一
	外科	AM	11診	春田英律	巷野佳彦	春田英律	齋藤 晶(1.3.5週)
12診			熊谷祐子	齋藤 晶	齋藤 晶	熊谷祐子(2.4週)	堀江久永
脳神経外科	AM	1診	高 善督	栗田英治	高 善督	高 善督	永井 睦
整形外科	AM	1診	木村明德(10:30迄)	坂口亮人	高田 尚		坂口亮人
		2診	西村貴裕(10:30迄)	木村明德			蓮江正賢
		3診					西村貴裕
泌尿器科	AM	1診	藤崎 明	原 暢助	徳江章彦	原 暢助	原 暢助
		1診	齋藤貴志	自治派遣	齋藤貴志	齋藤貴志	小熊真紀子
小児科	PM	1診	齋藤貴志	自治派遣	齋藤貴志	鈴木 峻(心臓) 第2・4週 予約	齋藤貴志
		2診		(予防接種) 要予約		小熊真紀子 (乳幼児健診) 第2・3・4週 (予防接種) 要予約	宮内彰彦(神経外来) 第3週 要予約
眼科	AM	1診	古敷幸貴子	古敷幸貴子	古敷幸貴子	古敷幸貴子	澤野宗顕
		2診	田中智子	田中智子	田中智子	田中智子	
皮膚科	AM	1診	小宮根真弓(隔週)				
		PM	小宮根真弓				自治派遣
耳鼻科	AM			自治派遣		山川秀致	
		PM				自治派遣	自治派遣
麻酔科			村田克介・大竹一榮				村田克介・大竹一榮

外来	AM	受付時間	AM 8:30 ~ 11:30 (内科のみ 11:00)			
		診療時間	AM 9:00 ~ 12:00			
PM		受付時間	PM 1:00 ~ 3:30 (内科初診は AM のみ)		(皮膚科 1:30 ~ 4:00)	
		診療時間	PM 2:00 ~ 3:30 (耳鼻科 1:00 ~ 3:30)		(皮膚科 2:00 ~ 4:00)	
入院患者面会時間		平日	PM 3:00 ~ 8:00		休日	PM 1:00 ~ 8:00
休診日		土曜・日曜・祝日		12月29日~1月3日 (救急患者は随時受入可)		

## From one of Editors

## 編集後記

新年明けましておめでとございます。今年も「新しいすみ」をよろしくお願いします。

昨年はリオオリンピックで盛り上がりましたね。今年の目標は、生活習慣の見直しとして毎日歩くことにしようと思います。

さて、今年の干支は酉です。とりは「取り込む」につながり、運氣もお客も取り込める「商売繁盛」の意味があるそうです。関東地方で「酉の市」が行われるのもその縁起を担ぐためとのこと。

また一月には、有名な不動産王ドナルド・トランプ氏がアメリカ合衆国大統領に就任する予定です。直感力と行動力で経済的に成功した実業家です。西年にあやかって、今年が実り有る一年になるといいですね。

編集委員 アラカン親爺



◆「新しいすみ」に関するご意見、イベント情報などを、どんどんお寄せください

編集委員会

次回発行予定 ◆ 2017年5月